**５年　「情報を生かす産業－観光業－」　（１月　５時間　）**

（１）小単元の目標…この単元は学習指導要領の内容(４)ア-(イ)(ウ)，イ-(イ)に基づいて行う

　　観光業の情報の種類,情報の活用の仕方などに着目して，聞き取り調査をしたり映像や新聞などの各種資料で調べたりして,まとめ，情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考えることを通して，大量の情報や情報通信技術の活用は，様々な産業を発展させ，国民生活を向上させていることを理解できるようにする。

（２）評価規準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・情報の種類，情報の活用の仕方などについて，聞き取り調査をしたりインターネットなどの各種資料で調べたりして，必要な情報を集めることで，読み取り，観光業における情報活用の現状を理解している。・調べたことを文などにまとめると共に，大量の情報や情報通信技術の活用は，観光業を発展させ，国民生活を向上させていることを理解している。 | ・情報の種類，情報の活用の仕方などに着目して，問いを見いだし，観光業における情報活用の現状について考え，表現している。・情報を生かした観光業の変化や発展と人々の生活の利便性の向上を関連付け，情報を生かして発展する観光業が国民生活に果たす役割を考え，適切に表現している。 | ・我が国の観光業と情報との関わりについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。・学習したことを基に，生活の中でも情報をより効果的に活用しようとしている。 |

（３）知識の構造図

　中心概念

まとめる

観光業では，情報を発信したり，分析したりすることにより，観光客によりよいサービスを提供できるようになった。そのおかげで，わたしたちの生活は豊かになった。❹

具体的知識

・観光客が利用しやすいよう、観光地や宿泊施設、食事をするところなど、ホームページに様々な情報がまとめられている。❺

・えぼしリゾートでは、ホームページを工夫したり、来てほしい客に合わせて、情報の発信方法を変えたりして観光客を増やしている。❷

・えぼしリゾートでは、イベント情報を共有するなどして、地域が一体となって情報を発信している。❸

・えぼしリゾートでは、スキー客が減っているが、ナイトゴンドラの利用人数が４倍になっている。❶

用語・語句

・宮城観光ｎａｖｉ

・観光物産協会

・蔵王町

・ホームページ

・ファミリー層

・えぼしリゾート

・レジャー施設

問題解決的な

学習の過程

調べる

つかむ

いかす

（４）指導計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習過程 | 主発問主な学習活動・内容 | □指導上の留意点☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をつかむ（１時間） | えぼしリゾートが観光客を増やすために行っている取り組みについて話し合い，学習問題をつくりましょう。❶①観光業に携わる人や施設について話し合う。②えぼしリゾートのナイトゴンドラの利用者数が増えていることに気付く。③ホームページを調べ，えぼしリゾートの情報活用について予想し，学習問題をつくる。**学習問題**　えぼしリゾートでは，観光客を増やすためにどのように情報を活用しているだろうか。④自分の予想を伝え合い，学習計画を立てる。 | □雇用者の生活をささえていることも捉えられるように発問する。☆観光業における情報の活用について生活経験や観光業の現状から予想し，意欲的に考えようとしている。《主体的に学習に取り組む態度》 | ・観光業に携わる人々の写真・えぼしリゾートリフト券発券数・ナイトゴンドラ利用人数・ホームページ |
| 　　学習問題を調べる（２時間） | えぼしリゾートでは，どのように情報を伝えているのでしょう。❷①えぼしリゾートの情報発信を，資料で調べる。②発信された情報が誰に伝えようとしているものなのか，話し合う。③情報を集め，分析していることを知り，どのような情報を集めているのか調べる。④調べて分かったことを，表にまとめる。　えぼしリゾートでは、ホームページを工夫したり，来てほしい客に合わせて情報の発信方法を変えたりして，観光客を増やしている。 | □自分たちの生活と関連付ける切り返しの発問をする。□なぜ，ファミリー層に対して宣伝をしたのかに着目させる。☆ホームページやパンフレットなどから，情報活用の現状を読み取ることができる。《知識・技能》 | ・ラジオ　　　　　　　　・S-Style（雑誌）・エコファミリー新聞（新聞）・ホームページ・事業推進室の人の話・情報分析の画面 |
| えぼしリゾートでは、地域と協力するためにどのように情報を活用しているのでしょう。❸①えぼしリゾートのホームページからのリンク先を調べる。②観光業が地域と協力するために情報を活用することの良さを付箋に書き，まとめる。　えぼしリゾートでは，ホームページをリンクさせるなどイベント情報を共有して，地域が一体となって発信している。 | □えぼしリゾートのホームページが他の周辺施設のホームページとリンクしていることに気付かせ，その利点を考えさせる。☆情報の種類・活用の仕方などに着目して，えぼしリゾートと地域の協力関係を考えている。《思考・判断・表現》 | ・ホームページ（リンク先：蔵王酪農センター，宮城蔵王こけし館，ホテルなど） |
| 学習問題をまとめる（１時間） | 観光業が情報を活用することで，観光業と観光客にとってどのようなよさがあるでしょうか。❹①学習を振り返り，観光業と観光客，それぞれにとってのよいことを表にまとめる。 ②まとめたよさを全体で共有する。　観光業では，情報を発信したり，分析したりすることにより，観光客によりよいサービスを提供できるようになった。そのおかげで，わたしたちの生活は豊かになった。 | □１時間目の予想や前時までのまとめを振り返らせ，考えるようにする。□よさは，産業側だけではないことに着目させる。☆情報活用は，観光業を発展させ，国民生活の利便性を向上させていることを理解している。《知識・理解》 | ・これまで使用した資料 |
| いかす（１時間） | 情報を活用して，旅行の計画をたてよう。❺①「宮城観光navi」のホームページから，県内で1番行きたい場所を見つける。②その周辺で，行きたい場所を２～３か所選んで，旅行の計画を立てる。③計画を発表する。　観光客が利用しやすいように，観光地や宿泊施設、食事をするところなど，ホームページに様々な情報が提供されている。 | □出来上がった計画ではなく，作るときに使用した情報に着目させる。☆様々な情報が提供されていることを知り，そのことが自分たちの生活を便利にしていることを考えようとしている。《主体的に学習に取り組む態度》 | ・宮城観光navi |

（５）ワークシート

　①えぼしリゾートの情報活用

　観光業と観光客の相互に利点があることが分かるようにまとめる。

　情報の活用法は前時までを振り返って，教師から提示してもよい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報の活用法 | 観光業の利点 | 観光客の利点 |
| お客さんの情報を分析 | ・どんな人がたくさん来ているかが分かって，誰に宣伝すればよいかが分かる。 |  |
| イベントや天気の情報を，ホームページで発信 | ・たくさんの人に一度に知らせることができる。・チラシなどより，宣伝にかかるお金を少なくできる。 | ・２４時間，いつでも確認できる。・自分の予定に合うイベントを探しやすい。 |
| 近くの施設のホームページとリンクさせる。 | ・近くの施設に行く予定の人が，他の施設にも興味を持ってくれる。 | ・行きたい施設の近くにあるホテルやレストランをすぐ見つけられる。 |

…

えぼしリゾート：<http://www.eboshi.co.jp/>

宮城観光navi：https://www.pref.miyagi.jp/site/kankou/